

# 大会運営基本方針

2020/05/31  
石川県野球協会

新型コロナ感染予防のため、この基本方針を基に試合を運営しますので、競技役員および審判員は感染予防対策ガイドラインも合わせて熟読の上、試合に臨んでください。

試合数について

- ◎ 三密を避けるために1日3試合までとする。(午前、午後に各1試合が望ましい)
- ◎ 第2試合以降のチームの入場は、前のチームが完全に退場してから入場を認める。

観客席と選手更衣室について

- ◎ 観客席と選手更衣室は、閉鎖します。

球場出入口について

- ◎ 競技役員および審判員は、正面玄関の1か所に限定します。
- ◎ 選手の出入口は、それぞれ1塁側と3塁側の出入口に限定します。  
役員審判員と選手の接触を極力避けるように通路を分けてください。

: 競技役員の数について

最大50人程度の規模に配慮することから、1会場当たりの競技役員人数を概ね次のとおりとする。

- i) 本部室 運営員：5名以内
- ii) 放送室 放送員：1名、記録員：1名、点滅員：1名
- iii) 審判室 審判員：2名 (次試合の審判員 ほかの審判員は試合終了後入場)

: 健康管理について

次の事項を遵守すること。

- 体調が不良な場合（発熱、咳、のどの痛みなどの症状がある場合）や同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合は、参加を見合わせる。
- 自宅で検温してくること。
- マスクを必ず着用すること。
- 手指の消毒をこまめに行うこと
- 健康チェックシートを提出すること。
- 各部屋への出入りを控え、室内での会話も控えること。

□：試合準備・運営について

- i) 試合前の攻守決定や諸注意をチームに伝える時は、役員および審判員はマスクを着用して行うこと。
- ii) 試合中、球審には**マスク着用を奨励**する。ただし、イニングの合間にこまめに水分を補給するなどして、熱中症の予防には十分に注意すること。  
(塁審は、マスクの着用をしない)
- iii) 試合中の選手交代用に白板等を用意し監督に手渡すこと。  
監督は、それに記入して球審に知らせることとするので、球審は本部席に白板を表示する。
- vi) 審判更衣室は解放して換気を行い、交代で着替えをするなどして3密を避けること。